

# 新潟県社会福祉士会 災害支援ソーシャルワーク研修 2017年度

## (認定社会福祉士認証研修)

本研修では、ソーシャルワークの展開過程に則り、災害発生後の各ステージに応じた生活ニーズの把握やスクリーニング等、ソーシャルワーカーに期待される機能とその実際について理解すること、また、現地へ支援に赴く社会福祉士として時々刻々と変わる被災者のニーズを適切にアセスメントし、必要な資源につなぐ役割が求められるとともに、中長期的な復旧・復興支援活動としての視野を持ち、ソーシャルワークの持つミクロ・メゾ・マクロの視点を持った側面的支援ができるソーシャルワーカーの養成を目的に実施します。

1. 日 程：2018年2月10日（土）～2月11日（日） 2日間
2. 会 場：新潟ユニゾンプラザ 5階「中研修室」（新潟市中央区上所2-2-2）
3. プログラム：

【1日目】2017年2月10日（土）		
時間	内容	講師（予定）
8:50～9:00	開会挨拶／オリエンテーション	
9:00～10:30	講義1 「ソーシャルワーカーによる災害支援」	三浦 修（新潟県社会福祉士会 災害支援班運営委員）
10:30～10:45	休憩（15分）	
10:45～11:45	講義2 「災害救助法と支援制度」	藤川成康（新潟県社会福祉士会 災害支援班運営委員）
11:45～12:45	昼食休憩（60分）	
12:45～13:45	講義3 「被災地における社会福祉士会の支援活動について」	立川和彦（新潟県社会福祉士会 災害支援班運営委員）
13:45～14:00	休憩（15分）	
14:00～15:00	講義4 「災害対応ガイドライン・マニュアルの理解」	星井 勝博（新潟県社会福祉士会 会長）
15:00～15:15	休憩（15分）	
15:15～16:45	講義5 「被災者心理の基礎的理解」	川村 剛 氏（医師／医療法人社団啓愛会 小矢部 大家病院）
16:45	終了	

【2日目】2017年2月11日（日）		
時間	内容	講師
9:00～	受付	
9:15～10:15	講義6 「社会福祉士による支援活動の実際 ～【支援を受け入れた立場から】」	本多博樹（新潟県社会福祉士会 災害支援班運営委員）
10:15～13:00	講義7・演習1 「社会福祉士による支援活動の実際 ～【支援に赴いた立場からⅠ－災害ソーシャル ワークにおける積極的ニーズ把握・アセスメント の実際－】」	佐藤正枝（新潟県社会福祉士会 会員／2016年度ま で、日本社会福祉士会 災害支援プロジェクトチームメンバー）
13:00～14:00	昼食休憩（60分）	
14:00～16:00	講義8・演習2 「社会福祉士による支援活動の実際 ～【支援に赴いた立場からⅡ－被災地域ネット ワーク・再構築の実際－】」	渡邊 豊（新潟医療福祉大学准教授、新潟県社会福 祉士会会員）
16:00	閉会	

#### 4. 受講対象者：以下の①または②の者【定員 50名】

- ①都道府県社会福祉士会に所属し、研修受講後に各都道府県社会福祉士会等で災害支援活動を行う（予定の方）
- ②社会福祉士の資格を有し、災害支援活動について学びを深めたい方

5. 受講料：都道府県社会福祉士会会員 8,000 円／非会員 18,000 円

6. 修了要件：以下のすべてを満たすことで修了となります。

- ①すべてのプログラムに出席し、かつ、事前課題を提出すること。
- ②事後課題を提出すること。
- ③各講義・演習において 15 分以上の遅刻・早退・途中退席がないこと（※15 分以上の遅刻・早退・途中退席があった場合は、原則、研修は未修了となります）

7. 事前課題と事後課題

本研修には事前課題と事後課題があります。

**【事前課題】**

■以下の①、②のレポートを作成し、**受講申込時に申込書と一緒にご提出ください。**

- ①あなたが在住する地域又はあなたの職場のある地域における要援護者対策を調べ、その実状についてレポートにまとめてください（800 字程度／有効文字数は規定の前後 2 割まで）
- ②災害によって被災者に生じると考えられる生活課題や喪失体験にはどのようなものがあると考えられるか、レポートにまとめてください（800 字程度／有効文字数は規定の前後 2 割まで）

**【事後課題（修了レポート）】**

■2 日間の研修を受講したうえで、以下の①、②のレポートを作成いただきます。提出期限・提出方法等は追ってご案内します。

①個人レベルの支援：

被災者が避難所から仮設住宅に移る段階で生じると考えられる生活上の課題を述べ、その課題に対しどのようなソーシャルワーク機能が必要か、レポートにまとめてください（2000 字程度／有効文字数は規定の 2 割まで）

②地域レベルの支援：

災害支援において、地域に対してどのようなソーシャルワーク機能を発揮し、どのような働きかけや取り組みを行う必要があるか、「災害時」および「平常時」それぞれの視点をふまえてレポートにまとめてください（2000 字程度／有効文字数は規定の 2 割まで）

8. 申込方法及び受講決定【申込期限：2018 年 1 月 10 日（消印有効）】

- ①別紙の申込書をご記入のうえ、上記申込期限までに、**事前課題を添付して新潟県社会福祉士会事務局**までお申し込みください。申込書は当会ホームページからもダウンロードが可能です。
- ②申込期限以降、1 月 20 日頃までに受講者ご本人に受講決定通知を送付します。受講費の納入方法等については受講決定通知でお知らせします。  
※受講申込者が少ない場合、開講しない場合がありますので予めご了承ください。  
※定員を超えた場合は、新潟県社会福祉士会会員の方を優先させていただきます。

9. 主 催：公益社団法人新潟県社会福祉士会

10. 後 援：新潟県、新潟県災害福祉広域支援ネットワーク協議会、新潟県災害リハビリテーション連絡協議会

11. 研修単位

本研修は、認定社会福祉士認証・認定機構により認証された研修です。

研修認証番号：20170011／研修単位：1 単位／

科目名：災害対応・支援（分野共通）／科目の区分：分野専門（地域社会・多文化分野）／科目の群：ソーシャルワーク機能別科目群

※高齢分野、障害分野、児童・家庭分野、医療分野のソーシャルワーク機能別科目群の単位に振替可能

12. 問合せ先：公益社団法人新潟県社会福祉士会事務局（担当：畠山）

〒950-0994 新潟市中央区上所 2-2-2 新潟ユニゾンプラザ 3 階

TEL：025-281-5502／FAX：025-281-5504／メール：[njacsw@poplar.ocn.ne.jp](mailto:njacsw@poplar.ocn.ne.jp)